配付資料⑤

**令和５年度 第３回 住吉区総合教育会議 会議要旨**

１　日　時　　令和６年３月26日(火)　午後２時00分から午後３時45分

２　場　所　　住吉区役所１階　第１会議室

３　出席者

（委　員）

　 浅田委員、糸井委員、西野委員、西山委員、藤本委員、松本委員、宮川委員、森委員

（区役所）

区担当教育次長、区教育担当部長、関係課長・課長代理

（オブザーバー）

我孫子南中学校長

４　議　題

1. 令和５年度住吉区における主な教育・子育て関連事業

（令和５年度事業の振り返り・令和６年度事業について）

1. 情報提供

　　　　・「校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）のモデル設置」におけるモデル校の決定について

・「学習動画コンテンツ配信モデル事業」におけるモデル校の決定について

５　議論のポイント

1. 住吉区における主な教育・子育て関連事業を説明し、委員から意見を聴取した。

《こどもの朝食欠食率改善推進事業》

　　　・事業名と指標についてご意見をいただいた。朝食の欠食について、さまざまな要因があり、この事業だけで解決は難しい。あくまで食育に近いような事業と考えてほしい。事業名とリンクしない部分に関しては検討していく旨説明。

《防災・減災教育と活動の展開》及び《住吉区版「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業》

　　　・予算額が「０」というのは、対外的に与えるメッセージとしてはよくないのではないかというご意見をいただいた。防災・減災教育と活動の展開については、「災害に備えた自助・共助・公助の対策事業」として予算はあるが、防災・減災教育だけの予算を計上するのは難しい。次年度以降表現の仕方を工夫する旨説明。住吉区版「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業については、令和６年度より「はぐあっぷ推進事業」の中の事業となるが、予算のかからないアプローチの仕方に変更したため、この事業のみ予算計上するのは難しい。次年度以降表現の仕方を工夫する旨説明。

1. 「校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）のモデル設置」におけるモデル校の決定及び「学習動画コンテンツ配信モデル事業」におけるモデル校の決定について情報提供を行った。